

3類型	鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	5-19-007
地域資源名	毛織物、紡績	認定日	平成19年10月12日
地域	大阪府泉大津市	所管省庁	経済産業省

事業名: 厚手織物の代表格である紡毛織物で、今まで国内外で前例の無い、超薄手商品開発と国内および海外への販売

会社名: 大津毛織株式会社

所在地: 大阪府泉大津市旭町17番24号

連絡先: TEL: 0725-33-1181

H P: <http://www.otsukeori.co.jp/>

FAX: 0725-33-2644

事業概要(新たな活用の視点)

- ・泉州地域の紡毛紡績は長い歴史と、国内生産の85%を占める日本一の紡毛生産地域であるが、近年中国製品の輸入攻勢により、縮小を余儀なくされてきた。
- ・そのような状況の中、当社は、紡毛の特性である暖かさを保ちながら、欠点でもある重さを克服した軽い紡毛織物の開発に成功した。
- ・今後、従来技術を発展させ、さらに極細の紡毛糸(1/34番手)による軽くて、柔らかい、暖かい薄手紡毛織物を開発する。



【大津毛織(株)】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・競合する梳毛紡績商品と比較して、軽さ、ウォーム感、ソフト感の全てにおいて、本製品が優れている。

◆市場性

- ・カシミアの特性を生かしながら、軽い素材を開発出来ないかというニーズに応えた商品であり、今後さらに1/24番手から1/34番手の薄手織物を開発、生産する。
- ・試作品でアパレルメーカーに市場調査したところ、高い評価を受けている。

◆販路

- ・需要開拓戦略としては、婦人服分野をターゲットとし、販路開拓を図る。



【開発現場】



【品質検査】

地域資源における関係事業者との連携

- ・大阪紡毛紡績工業組合、大阪羊毛紡績会、大阪毛布毛織物等染色整理協同組合等に参加する同業他社との連携体制を活用した上、大阪府立産業技術総合研究所の協力も経て、開発に望む。